

2023年 5月31日

各 位

会 社 名 株式会社きょくとう
代表者名 代表取締役会長兼社長 牧平 年廣
(コード：2300、東証スタンダード)
問合せ先 専務取締役管理本部長 弓削 道哉
(TEL. 092-503-0050)

特別損失の計上及び2023年2月期通期業績予想値と実績との差異に関するお知らせ

当社は、2023年2月期決算において、下記の通り特別損失の計上を行うとともに、2022年4月15日の2022年2月期決算発表時に開示した2023年2月期通期（2022年3月1日～2023年2月28日）の業績予想値と実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上の内容

当社は、福岡労働局の調査において、当社が行った雇用調整助成金の申請内容に疑義が判明し、社内調査を行った結果申請内容に不適切な内容が認められたため、2023年3月1日に外部の弁護士及び公認会計士、社会保険労務士を委員として構成する特別調査委員会を設置し、調査を進め、2023年4月19日に特別調査委員会から調査報告書を受領いたしました。

特別調査委員会の調査の結果、調査対象期間である2020年4月から2022年9月までに行われた雇用調整助成金の申請に不正行為や不適切な申請内容が含まれていることが判明しました。

この調査結果を受けて、福岡労働局に調査結果を報告するとともに、不正受給として当社が受領した雇用調整助成金全額（違約金及び延滞金を含む）を返還することとしました。

これに伴い発生する違約金及び延滞金として助成金返還損96百万円を計上いたします。

加えて、保有する固定資産について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の回収可能性を検討した結果、減損損失26百万円を計上いたします。

2. 2023年2月期通期（2022年3月1日～2023年2月28日）業績予想値と実績との差異

	売 上 高	営業利益又は 営業損失(△)	経 常 利 益 又 は 経 常 損 失 (△)	当期純利益又は 当期純損失(△)	1株当たり当期純 利益又は1株当た り当期純損失(△)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	5,000	30	100	50	9.50
実 績 (B)	4,688	△177	△93	△169	△32.27
増 減 額 (B - A)	△311	△207	△193	△219	-
増 減 率 (%)	△6.2	-	-	-	-
(参 考) 前 期 実 績 (2 0 2 2 年 2 月 期)	4,580	△442	△371	△784	△149.04

3. 通期業績予想値と実績との差異の理由

当社は、3年目となるコロナ禍の影響を引き続き強く受け、売上高は4,688百万円となり予想値と比べ311百万円（予想値比6.2%）の減収となりました。

利益につきましては、前事業年度から実施している工場と店舗の統廃合による事業効率化の効果もありましたが、売上高の減少が大きく響き、営業損失は177百万円となり予想値に比べ207百万円（予想値は営業利益30百万円）の減益、経常損失は93百万円となり予想値に比べ193百万円（予想値は経常利益100百万円）の減益、特別損失として雇用調整助成金の不正受給に伴う違約金及び延滞金96百万円、減損損失26百万円を計上したことなどにより、当期純損失は169百万円となり予想値に比べ219百万円（予想値は当期純利益50百万円）の減益となりました。

以 上